

教科目名 心理学 (Psychology)

学科名・学年 : 全学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 ◇科目)

単位数など : 選択 1 単位 (後期 1 コマ, 授業時間 23.25 時間)

担当教員 : 池永 恵美

授業の概要			
心の動きの基礎や仕組みに関して蓄積された知見や理論を学ぶとともに、できるだけ自分自身の心を見つめ、心とは何か、心の健康に何が必要かについての問題意識と理解を深める。			
達成目標と評価方法		大分高専目標(A1), JABEE 目標(a)	
(1) 心理学が心や行動に関する科学であることを理解している (定期試験)			
(2) 自己や対人関係、コミュニケーションに関して、心理学的に説明できる (定期試験)			
(3) 臨床心理学が応用されている臨床領域とその対象について挙げることができる (定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7			【理解の度合い】
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
1 2 3 4 5 6 7	心理学とは何か 自己を理解する (1) 自己を理解する (2) 自己を理解する (3) 人間関係について考える コミュニケーションの実際 (1) コミュニケーションの実際 (2)	心理学についての概説 自己概念について理解する エゴグラムを用いた自己理解 現実自己と理想自己、自我同一性 自分と他者の価値観の違いを考える 話すこと、聞くことについて考える 人に伝えることとアサーション	【理解の度合い】
8	後期中間試験		【試験の点数】 点
9 10 11 12 13 14	後期中間試験の解答と解説 ストレスとストレスマネジメント 精神疾患の理解 悩みを抱える人を支援する (1) 悩みを抱える人を支援する (2) 悩みを抱える人を支援する (3)	自分の理解力を分析し、わからなかった部分を理解する ストレスとストレスへの対処法の理解 種々の精神疾患について理解する 様々な領域での臨床心理学的支援 心を理解することと心理テスト 臨床心理学の諸介入技法	【理解の度合い】
15	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	ディスカッションや体験的ワークを交えながら講義を実施するので、積極的に参加する意欲の無い者は途中で受講をやめてもらう場合もある。		【総合達成度】
教 科 書	授業の進行にあわせて教材を資料として提供する。		
参 考 図 書	授業中に適宜指示する。		
自学上の注意	配布資料によりしっかり復習を行うこと		
関 連 科 目	哲学概説		
総 合 評 価	最終成績＝（後期中間試験成績＋後期期末試験）／2 総合評価が 60 点以上を合格とする。 再試験は基本的に実施しない。		
			【総合評価】 点